

静岡新聞

大自在

今から25年も前になる。市民やNPO、行政、企業が連携して環境改善、人づくりなどを推進する「グラウンドワーク(GW)」の事業について、発祥の地英国の実情を調べる県内の視察団に同行した▼途中、英中部のマンチェスターにも立ち寄った記憶がある。産業革命期に綿工業などで栄えただけに当時の風情も残り、落ち着いた雰囲気を感じたものだ。その後、GWの調査で度々訪英した知り合いに聞けば、再開発も進み、より魅力的な大都市に発展しているそうだ▼そのマンチェスターが惨劇の舞台になった。若手実力派として人気を集める米人気歌手アリアナ・グランデさんのコンサート終了直後、ファンが出口に向かい始めた時、会場の出入り口近くで爆発が起きた▼煙が充満した会場では多くの観客が泣き叫びながら逃げ惑い、パニックになった。「まるで戦場のようだ」。会場にいた人の声の本紙に載った。英首相は自爆テロと断定。過激派組織「イスラム国」(IS)が犯行声明を出した▼英メディアによれば、8歳の女の子を含む22人が死亡。約60人の負傷者のうち12人が16歳以下だ。グランデさんはデイズニー映画「美女と野獣」の主題歌も歌っているそうだから子どもたちも詰めかけたのだろう▼無限の可能性を秘める少年、少女たちを襲った。無防備な人や場所を狙うとはむごいテロだ。会場ではテーブルを担架代わりに人々が救助活動を行い、翌日には数千人の市民が犠牲者を追悼した。各国は「共にある」と決意を表明した。テロに屈しない連帯の輪の広がりだ。